

? 第33回 市民とともに考える救急医療シンポジウム

いざという時、心肺蘇生が命を救う

～誰もが知っておくべき心肺蘇生法～



救急医療シンポジウム ※要申込

日時 令和6年9月14日(土) 午後2時～4時5分

費用 無料 定員 358名【手話通訳・要約筆記あり】

会場 船橋市勤労市民センター

救急フェア ※当日参加可 午後1時～4時

●心肺蘇生法体験コーナー ●啓発コーナー

心肺蘇生法講習会 ※要申込

家族の危機を救うAEDと心臓マッサージの講習を行います。

日時 令和6年9月7日(土) 午前10時～11時30分

費用 無料 定員 60名【手話通訳・要約筆記 申込時のみ希望可】

会場 船橋市宮本公民館 2階講堂

※「小学生以下」は保護者(1名)同伴での参加をお願いします。

※申込方法については、裏面をご覧ください。

基調講演

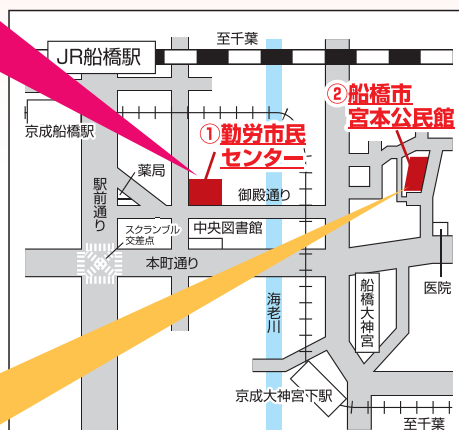
講師：貞広 智仁

(日本救急医学会専門医 指導医・日本集中治療医
学会専門医・船橋市立医療センター 非常勤医)

「心肺蘇生の“なぜ”？
— 手技の背景を理解しよう —」

座長：木村 友則

(船橋市立医療センター 麻酔科副部長)



①京成船橋駅から徒歩4分、JR船橋駅から徒歩6分
※駐車場がありませんので、車でのご来場はお控え下さい。

②京成本線大神宮下駅から徒歩約8分、JR船橋駅から
徒歩約15分※公共交通機関をご利用ください。

第33回 市民とともに考える救急医療シンポジウム

いざという時、心肺蘇生が命を救う ～誰もが知っておくべき心肺蘇生法～

日々の暮らしの中で、生活スタイルや年齢に関わらず、心肺蘇生が必要となる場面に遭遇する可能性は決して低くありません。全国で一般市民が目撃する心肺蘇生を必要とする方は、年間25,000人以上にもなり、適切な処置の有無で生存率に2倍もの差が生じてしまうとされています。

もしもそういった方を目撃した時、何をすべきなのか、なぜその行動をとるべきなのか、あなたは知っていますか？いざという時、即座に行動に移せますか？

正しい知識と勇気を持って心肺蘇生を実践できるかどうか、命を救う分かれ道となります。

今回の救急医療シンポジウムでは、家族や身近な方の救命に繋がる心肺蘇生法と船橋市が誇るドクターカーシステムについて、市民の皆様とともに学び、考えていきます。

【救急医療シンポジウム】 午後2時～4時5分

<総司会>

ホー ル

渡邊 千代美 (船橋市赤十字奉仕団 委員長)

●基調講演の部 午後2時15分頃～

<講師>

貞広 智仁 (日本救急医学会専門医 指導医・日本集中治療医学会専門医・船橋市立医療センター 非常勤医)

<座長>

木村 友則 (船橋市立医療センター 麻酔科副部長)

●シンポジウムの部 午後3時10分頃～

<シンポジスト>

菊池 祐一 (船橋市消防局救急課救急指導係 救急救命士)

境田 康二 (NPO法人日本ACLS協会 理事長)

都築 弘 (船橋市立医療センター 初代救命救急センター長)

<司会者>

土居 良康 (船橋市医師会 副会長)

高木 康博 (船橋市医師会 理事)

【救急フェア】 午後1時～4時

心肺蘇生法体験コーナー

ホール前
・展示室

AEDの使い方や胸骨圧迫の方法を体験することができます。

啓発コーナー

展示室

【その他の企画】 午後1時～4時

パネル展示コーナー

展示室

船橋市の救急医療体制についての展示を行います

ふなばし健康ポイント
対象プログラムです!!



ふなばし健やかプラン21 マスコットキャラクター 「すこちゃん」

申込方法

メールまたは往復はがきに、(1)～(5)を記入し、下記の送付先までお送りいただくか、右記QRコードまたは下記URLの参加申込フォームからお申込みください。

(1) ☐ シンポジウムに参加 ☐ 心肺蘇生法講習会に参加 ☐ 両方参加 のいずれか

(2) 氏名／ふりがな (3) 住所 (4) 電話番号 (5) テーマに沿った質問事項 (任意)

※手話通訳・要約筆記を希望される場合は、記入をお願いいたします。

※シンポジウムに参加希望の方で、保育(1歳～就学前)を希望される場合は、記入をお願いいたします。

※心肺蘇生法講習会への参加を希望される「小学生以下」の方は、同伴する保護者(1名)の「氏名／ふりがな」もご記入ください。

<申込期限> 令和6年8月16日(金) 消印有効

※定員超過及び保育可能人数を超過した場合は、抽選を行います。

※申込結果は申込期間終了後にご連絡いたします。

※定員に空きがある場合、申込期間を延長する可能性があります。詳しくは、市ホームページにて「第33回市民とともに考える救急医療シンポジウム」をご確認ください。

<送付先> kenkoseisaku@city.funabashi.lg.jp

〒273-8506 船橋市救急医療シンポジウム実行委員会事務局(市健康政策課内) 宛

※郵便番号と宛先のみで住所は不要です。

<参加申込フォームURL> https://e-shinsei.city.funabashi.lg.jp/city-funabashi-u/offer/offerList_detail?tempSeq=5027



↑ 参加申込QRコード

主催 船橋市救急医療シンポジウム実行委員会

<大会会長> 船橋市長 松戸 徹

船橋市医師会、千葉県看護協会船橋地区部会、船橋市自治会連合協議会、船橋市PTA連合会、船橋市全婦人団体連絡会、船橋市老人クラブ連合会、船橋商工会議所、船橋市赤十字奉仕団、船橋市社会福祉協議会、船橋市消防団、船橋労働基準監督署、船橋市、船橋市消防局、船橋市教育委員会

後援

千葉県、千葉県医師会、船橋交通安全協会、船橋東交通安全協会、船橋市目黒消防協会、船橋市保育協議会、船橋市私立幼稚園連合会、船橋市福祉サービス公社、船橋市医療公社、ふなばし健やかプラン21市民運動推進会議、NPO法人千葉県ACLS協会